

アジェンダ21すいた

第35号

平成27年7月25日発行

「アジェンダ21」とは「21世紀への課題」という意味です。「アジェンダ21すいた」は、市民・事業者・行政が力を合わせて、持続可能な社会の実現を目指すパートナーシップ組織です。

ニュースレター

CONTENTS

- アジェンダ21すいた定時総会開催・・・1
- 報告＆レポート・・・4～7
- 各部会等の平成27年度の取組・・・2
- イベント案内他・・・8
- フラッグシッププロジェクト・・・3

アジェンダ21すいた定時総会開催！

平成27年度「アジェンダ21すいた定時総会」を、7月1日（土）、昨年4月に開学されました大和大学C101講義室において、開催しました。

総会1部では、議案の提案と審議が行われました。活発な議論が行われ、以下の全ての議案が賛成多数で承認されました。



第1号議案	平成26年度事業活動報告承認の件
第2号議案	平成26年度収支決算書承認の件
第3号議案	平成27年度事業活動計画承認の件
第4号議案	平成27年度収支予算書承認の件
第5号議案	役員選任の件

また、審議終了後には、「第3回フラッグシッププロジェクト」の企画を担当している大阪学院大学の学生による、企画内容のプレゼンテーションが行われました。



第2部では、「私たちの暮らしとエネルギー」と題し、大阪ガス（株）エネルギー文化研究所（CEL）当麻潔氏による講演会を開催しました。「最近のエネルギー・環境情勢」「私たちができる地球温暖化対策」「これからのエネルギーと環境」について、様々なデータを活用し、生活に密接した事例を交えてお話をいただきました。



第3部では、恒例の懇親会を開催しました。冒頭、来賓の後藤市長による挨拶の後、日ごろあまり話す機会のない他の会員同士の交流もあり、ビールやジュースを片手に和やかに懇親会が進みました。



*総会議事録については後日ホームページに掲載します。

各部会等の平成27年度の取組

●フラッグシッププロジェクト

- ・フラッグシッププロジェクト「歩きたくなるまちづくり」の推進（次ページ参照）

●全体事業

- ・CO₂ダイエット学校版プロジェクト
- ・(仮称)地球温暖化問題プロジェクト
- ・市内環境団体との連携・交流を図るための連絡会などの開催を検討する。
- ・エコツアー及び市内企業・事業所における環境への取組勉強会の実施
- ・ニュースレターの発行
- ・ホームページの管理・運営
- ・北摂アジェンダ組織との情報交換
- ・定時総会運営事業



市内小学校にて、CO₂ダイエットについて説明



暮らしのCO₂ダイエット報告会

●エネルギー部会

- ・暮らしのCO₂ダイエット
- ・みどりのカーテンの普及・啓発活動（自然部会との共催）
- ・エコキャンドル作り（資源部会と共催）
- ・自然エネルギーの調査と実用可能性の検討



エコキャンドル作り

●資源部会

- ・ごみの減量・資源化のための啓発
- ・あなたが見つかるエコなお店in吹田
- ・市内に給茶スポットを広げる取組み
- ・エコキャンドル作り（エネルギー部会と共催）

●自然部会

- ・生物多様性の啓発
- ・みどりのカーテンの普及・啓発活動（エネルギー部会との共催）
- ・博物館エコアップ作戦
- ・パンフレット等の増版及び配布用チラシの作成



みどりのカーテン

*詳細については後日ホームページに掲載します。

フラッグシッププロジェクト ～歩きたくなるまちづくり～

●イベント概要

アジェンダ21すいたが、フラッグシッププロジェクト「歩きたくなるまちづくり」として、一般の方を対象に行う「すいたエコウォーク」は3回目を迎えます。

今年は、大阪学院大学の学生さんが実行委員に加わって下さっています。若くて柔軟な感覚を交えて、さらにバージョンアップした内容をめざして、企画の検討が行われています。

●今年度の内容

今年は、吹田市東部を歩きます。JR岸部駅を中心に南北をスタンプラリー形式で楽しく歩ける内容にしたいと、何度も現地に足を運んだり、話し合いを重ねています。

日時：平成27年11月14日（土）

午前9：00～13：00（予定）

集合・スタート地：JR岸辺駅

コース：健脚コース、通常コース

最終集合・ゴール地：大阪学院大学

最終地点にて、コース別ワークショップ、全体発表、参加賞授与など

エコ(CO2削減)

貨物列車(電車)(岸辺駅)



※トラック(車)と貨物列車(電車)をCo2排出量で比較すると貨物列車(電車)の方が排出量は少ない。

自然

紫金山公園

吉志部神社



吉志部瓦窯跡



●昨年度の内容

吹田市南部を3コースに分かれて、防災・エコな拠点・歴史の観点から、3～3.5kmをたくさんの方の気づきと共に、歩いていただきました。



江坂コース



吹田コース



豊津コース

報告&レポート①

かえっこバザールに参加しました(資源部会)

平成27年3月21日(土)、千里ニュータウンプラザ6階ラコルタ(市民公益活動センター)で、「第3回南千里かえっこバザール」が実行委員会と市民公益活動センターの共催で開催されました。1時から始まったかえっこ会場には広げられたおもちゃがたくさん。「かえっこバンク」には、持って来たおもちゃを「カエルポイント」と交換するための長い行列が。おもちゃの査定に当たるのは子ども達です。カードゲームや電池で動くおもちゃは扱いません。

かえっこって何? 「かえっこ」とは、遊ばなくなったおもちゃをカエルポイントと交換し、ほしいおもちゃをゲットすることを通じて、地域に様々な活動を作り出すシステムのことです。おもちゃの循環システムとも言えます。

考案したのは十和田市現代美術館館長の藤浩志さんで、2000年に誕生しました。今では全国に広がりを見せています。

「カエルポイント」のこと 貯まった「カエルポイント」でポイント分のおもちゃを交換することができます。ポイントがなくなっても大丈夫。「カエルポイント」は、ハローワークでお仕事をする、イベントブースでの体験コーナーに参加することでももらえます。

体験コーナーは、「タップダンス」、「関西大学の学生とかるたをしよう」、「瓦の模様を粘土で作ろう」などがありました。

中でもオークションはわくわくするので、一番人気。持ち込まれたおもちゃの中から出品されます。オークションの品物を競り落とそうと、お仕事に励む子や体験コーナーで「カエルポイント」を増やします。

この日は4時までに500人を超える人が来場しましたが、4人のお子さんを連れて参加したお母さんにお話を伺いました。「住まいは近くです。上の子は2年生で、ハローワークでレジの係を探し、ポイントを貯めていました。子どもたちは半日、存分に遊べておもちゃも交換でき大満足です。」



「ものを大切にする心を養う」イベントを通じて心豊かな子ども達が成長し、社会に増えて行ってほしいです。

年1回開催される「かえっこ」、子ども達も次回の参加を楽しみにしていると思います。



吹田産業フェアで風呂敷の包み方講座を行いました(資源部会)

平成27年5月9日(土)、10日(日)の2日間、吹田産業フェアの環境政策室のブースにおいて、「風呂敷の包み方講習会」を実施しました。

レジ袋を削減 例年、市役所駐車場とメイシアターを会場に、市内の事業者が農産物や食品などを出店し、多数の市民が訪れます。今回は講習を受けた方に風呂敷を差し上げたので、2日間で254人の参加者があり、大忙しで嬉しい悲鳴でした。常々、レジ袋削減・マイバッグ推進の活動をしているので、風呂敷を活用してほしい思いから、お買い物のお包みを中心に覚えていただきました。他にも、ペットボトル包や、すいか包みを披露すると感嘆の声が上がりました。

異業種交流が大事 昨年に続き、2回目の参加でしたが、市民の皆さんと触れ合う貴重な機会になり、環境系でないイベントにもどんどん出て行くことが大事だと思いました。



報告&レポート②

村野浄水場を見学しました(エネルギー一部会)

「吹田市で小水力発電の実用可能性」について検討すべく、平成27年6月18日 村野浄水場（大阪府枚方市 村野高見台7-2 大阪広域水道企業団 村野浄水場）を施設見学しました。

高度浄水処理

村野浄水場は日本最大で世界有数の大きさを誇り、大阪広域水道企業団の供給量の約8割の水道水をつくっています。淀川から取水した原水に浄水処理を加え、更にオゾン処理や粒状活性炭処理等の高度浄水処理を行い、安全でよりおいしい水道水を(大阪市を除く)大阪府内42市町村に供給しています。供給された水道水は、市町村が各家庭・学校・企業等に提供しています。



太陽光発電設備

村野浄水場では、太陽光パネルを沈殿池の蓋として設置し、遮光による沈殿池内の藻の発生を抑え、省エネルギー対策を実施しています。最大発電電力(公称)360kW、年間発電量は23万kWh(平成25年度)となっており、発生電力は浄水場の運用電力の一部として使用されています。



水位差発電設備

村野浄水場は、平面系高度浄水施設と階層系高度浄水施設からなっています。立体的に配置された階層系浄水施設では、1階で沈んでん処理された水をポンプで最上階に揚水し、急速ろ過処理した後、オゾン処理、粒状活性炭処理を行い、棟外の塩素混和池で後塩素処理を行います。

階層系の棟外の塩素混和池と浄水池の水位差 約10mを利用して、地下二階に設置された横軸プロペラ水車と発電機で水力発電されています。本設備の最大出力は240kW、年間発電量は154万kWh(平成25年度)となっており、つくられた電気は全て浄水場内の電力の一部として利用されています。この年間発電量は、一般家庭(年間)の約400世帯分に相当します。

吹田市での小水力発電の可能性

大阪府下で、上水道事業に小水力発電施設を設置して現在稼働しているシステムは、①枚方市 村野浄水場を始め、②豊中市 寺内配水場、③堺市 桃山台配水場、④大阪市 長居配水場、⑤高槻市 郡家ポンプ場、⑥大阪府 泉尾配水場等があり、全ての発電所で良い結果がでています。

吹田市は、大阪広域水道企業団から水道水の供給を受けています。企業団水と吹田市自己水等の割合は、企業団水59.2%で、残りが吹田市自己水等です。



また、大阪広域水道企業団から引水した水を配水場で一時貯留後、各家庭に配水するシステムになっており、大阪広域水道企業団から引水する吹田市の配水場は、蓮間配水場、津雲配水場、千里山配水場、山田配水場等があります。

大阪広域水道企業団から吹田市の配水場に流入するために必要な圧力は余剰圧力を有しています(残存水圧)。この残存水圧(未利用エネルギー・再生可能エネルギー)を有効かつ効率的に電力として回収することで、二酸化炭素を発生することなく、電力を作ることができます。

このように、吹田市においても小水力発電設備の導入は、二酸化炭素を削減する有効な方法だと感じました。

報告&レポート③

みどりのカーテン講座を開催しました(自然部会)

平成27年5月30日(土)、勤労者会館大研修室にて「みどりのカーテン講座」を開催しました。初めて、みどりのカーテンを作りたいという方を含め、たくさんの方が参加されました。



実演を交えた講座

つる性の植物を窓辺で育てることにより、直射日光を遮断し植物の蒸散作用により夏の暑さを和らげる効果を期待できるみどりのカーテン。ゴーヤなどで作ると比較的簡単にでき、収穫も楽しむことができるため近年人気のようです。

講座は初めての方でも安心してみどりのカーテンに挑戦できることを考慮して、なるべく分かりやすくゴーヤの栽培方法などを説明しました。育て方のポイント、水やりや土・肥料の事など写真を用いて紹介しました。また実演では苗の植付け、ネットの設置を子供たちに手伝ってもらい楽しく行いました。最後に質問を受け付けましたが、ゴーヤやみどりのカーテンに関する悩みなど沢山寄せられ、みどりのカーテンに対する熱意と関心の高さを改めて感じました。

ポタジェについて

食の安全の意識の高まりなどから、家庭菜園を始める方が最近増えているようです。みどりのカーテンでゴーヤなど植物を育てる楽しさを知ったなら、家庭菜園にも楽しみを広げていただきたいと、野菜やハーブ、花を混植して実用と鑑賞の両方を楽しむ庭“ポタジェ”(Potagerフランス語)についても講座で紹介しました。



報告&レポート④

みどりのカーテン講座の中で、環境家計簿報告会を実施しました(エネルギー部会)

平成27年5月30日(土)、勤労者会館大研修室にて開催された「みどりのカーテン講座」の中で、環境家計簿報告会を実施しました。

平成26年7月から平成27年2月までの期間で、162世帯が実施されました。

平成26年度にエネルギー部会として取り組んだ「暮らしのCO₂ダイエット」の報告会を行いました。日常生活で無理なく、楽しみながら、省エネ行動を実践し、家庭で使用したエネルギーの使用量を記録することで、家庭からどのくらいのCO₂(二酸化炭素)が排出されているかチェックする取組みのことです。対象は電気、ガス、水道で、CO₂排出量の削減や限りある資源の有効利用への貢献が期待されます。

吹田市では平成15年から平成17年の3年間は大阪府と協働で実施。平成18年からはアジェンダ21すいたエネルギー部会の事業として、吹田市独自の環境家計簿に取り組んでいます。



平成26年度は162世帯が提出してくださり、結果として、電気・ガスを合わせたCO₂排出量を、前年度に比較して約6.7t-CO₂減少させることができました。平成27年度の取り組みへの参加要請を行ったところ、その場で参加表明して下さる方もおられました。多くの市民の皆様にご参加いただければ幸いです。

各種募集・イベント案内

親子工作「廃油からキャンドル作り」参加者募集

下水処理場に悪影響を及ぼす食用廃油を有効活用し、キャンドルを作ってみませんか？
食用廃油があれば、お持ちください！

- ◆日時／8月15日（土）午前10時から12時
- ◆ところ／吹田市立博物館
- ◆費用／無料（4年生以上・小学生は保護者同伴）
- ◆申込／葉書かFAXで博物館（〒564-0001 吹田市岸部北4-10-1 電話6338-5500・FAX6338-9886）へ。
- ◆申込締切／8月4日（火）必着
- ◆問い合わせ／電話かFAXで博物館へ。



暮しのCO₂ダイエット参加者募集

家庭の電気やガスなどの使用量を毎月記入する環境家計簿に取り組み、省エネルギー・省資源を進めませんか？

- ◆期間／7月～2月（途中参加も可）
- ◆申し込み及び問い合わせ／電話かFAXでアジェンダ21すいた事務局（環境政策室）へ。

「みどりのカーテン」写真コンクール作品募集

今年の夏に、家庭や事業所などで育てたみどりのカーテンの写真を募集します。優秀者には図書カードを贈呈します。

- ◆サイズ／2Lサイズのカラー写真1枚
- ◆提出締切／9月30日（水）必着
- ◆提出方法／直接か郵送で、アジェンダ21すいた事務局（環境政策室）へ。
- ◆その他／選ばれた作品は、アジェンダHPやニュースレターにて掲載します。
- ◆申し込み及び問い合わせ／電話かFAXでアジェンダ21すいた事務局（環境政策室）へ。

ホームページで、イベント情報や活動スケジュールなどをお知らせしています。

アジェンダ21すいたのホームページがリニューアルされました！ イベント情報や活動スケジュールなどの情報を掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

ホームページ <http://www.ag21suita.org/>

アジェンダ21すいた入会のご案内

持続可能な社会をめざして、一緒に活動しましょう！

【会費】

- ◆正会員 個人1,000円／年
団体5,000円／年
- ◆賛助会員 1口1,000円／年
- ◆準会員 無料

【会員特典】

ニュースレター・各種案内資料の送付
部会活動への参加、主催行事への参加など

アジェンダ21すいたニュースレター

第35号（平成27年7月25日発行）

発行：アジェンダ21すいた事務局

〒564-8550 吹田市泉町1-3-40

吹田市環境部環境政策室内

TEL：06-6384-1782 FAX：06-6368-9900

E-mail：env-keikaku@city.suita.osaka.jp

企画・編集：アジェンダ21すいた『エコセン』